

# 雲海

うんかい

日本建築の伝統美と風趣をたたえる数寄屋造りの茶室「雲海」。木の香漂う心やすらぐ空間は、茶の湯をはじめ、生け花や句会など、伝統文化に親しみ未来へと継承していく場として多目的に利用できます。

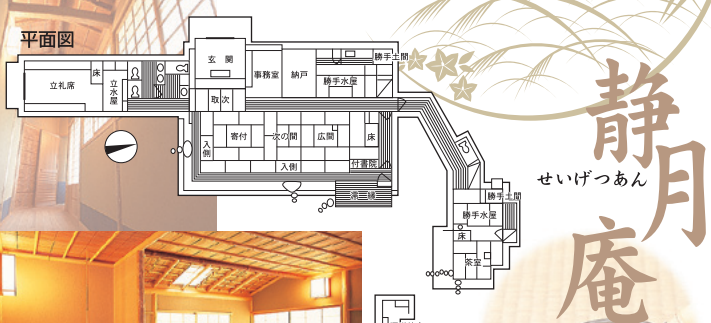


寄付より広間を望む開放的な連続間



広間庭から入側・広縁へと誘う踏み石

庭の緑と自然光が優しく差し込む入側



# 静月庵

せいげつあん

五畳半の小間「静月庵」には、時を超えて佇む草庵のような趣が漂います。ひととき日常を離れ亭主と客が対峙してもてなす、本格的な点前をお楽しみください。



露地から望む「静月庵」の趣ある構え



開け放たれた開口・貴人口から垣間見える露地

■茶室のご利用・見学等は管理事務所（TEL054-251-0016）にご確認ください。

※ご利用は事前のご予約をいただき、別途有料となります。  
また利用目的などにより、お断りする場合がございます。  
※見学等は利用状況などにより、お断りする場合がございます。

四季彩々、駿河の趣に出逢う園。



時を越え、  
伝統味わう駿河の里。



## ■入園のご案内

開園時間／午前9時～午後4時30分  
休園日／月曜日（祝日、休日にあたる場合は営業）  
年末年始（12月29日～1月3日）  
入場料／大人¥150（団体30名様以上¥120）  
小人¥50（団体30名様以上¥40）  
●東御門 異櫓との共通券  
大人¥300（団体30名様以上¥240）  
小人¥80（団体30名様以上¥60）

## ■交通のご案内

●JR静岡駅から徒歩15分  
●静鉄新静岡駅から徒歩10分  
●東名高速静岡I.C.より車で約20分

お問い合わせ先

駿府城公園二の丸施設管理事務所

〒420-0855 静岡市葵区駿府公園1-1 TEL054-251-0016 FAX054-251-0056

静岡市公園整備課

指定管理者 静岡ビル保善株式会社

〒420-0839 静岡市葵区鷹匠二丁目23番9号

<http://www.sunpu-park.jp/>

再生紙を使用しています  
2008.4 20,000

駿府城公園

紅葉山  
庭園

もみじやま



## 駿府城公園

東御門や翼櫓など、歴史的な遺構を今に伝える駿府城公園。「紅葉山庭園」は、この歴史的背景を活かし、城郭の大名庭園に見られるような、遊びと楽しさを基調として創られました。駿河の国の名勝を織り込んだ4つの庭を中心に、四季折々の表情を味わいながら、実際の風景をも心に想う。そんな意匠をもった庭園を目指しました。喫茶と共に、心潤す豊かで美しい駿河の国をじっくりとご鑑賞ください。

# 紅葉山庭園

## 里の庭

玄関門を入り、まず最初に出会うのが四阿周辺の「里の庭」。牡丹、飛び石で巡る梅林、八つ橋周辺の花菖蒲と、色鮮やかに、可憐に咲き誇る花の園です。四阿から眺める庭園は絶景。清々しい空気の中、しばし時を忘れてしまいそうです。

## 海の庭

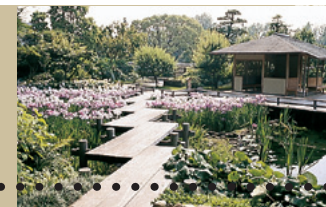
箱根越えの石畳を思い出させる玉石の延段と、伊豆の代表的な風景である城ヶ崎・七滝・石廊崎・堂ヶ島・三滝・大瀬崎を池の石組みで表現した荒磯周辺。また州浜が広がる松原周辺は、伸びやかで悠々とした「海の庭」です。

## 山里の庭

茶畑に見立てたサツキの畝と芝に囲まれた築山は、駿河の国の象徴・富士山。紅葉山庭園の中心となり、中腹の展望台からは庭園全体が見渡せます。また築山足元のゴロタ州浜は、穏やかな安倍川の流れを表現したもの。山から里へ、高低の変化も楽しい「山里の庭」です。

## 山の庭

築山中腹からの斜路は、ツタのからまる樹木が茂る山間の小径。このつたの細道を、曲がりくねって落ちる川の流れと紅葉谷を眺めながら行くと、奥には爽快な滝がひかえています。木漏れ日さす山道から滝へ、「山の庭」は回遊散策のクライマックスを演出します。



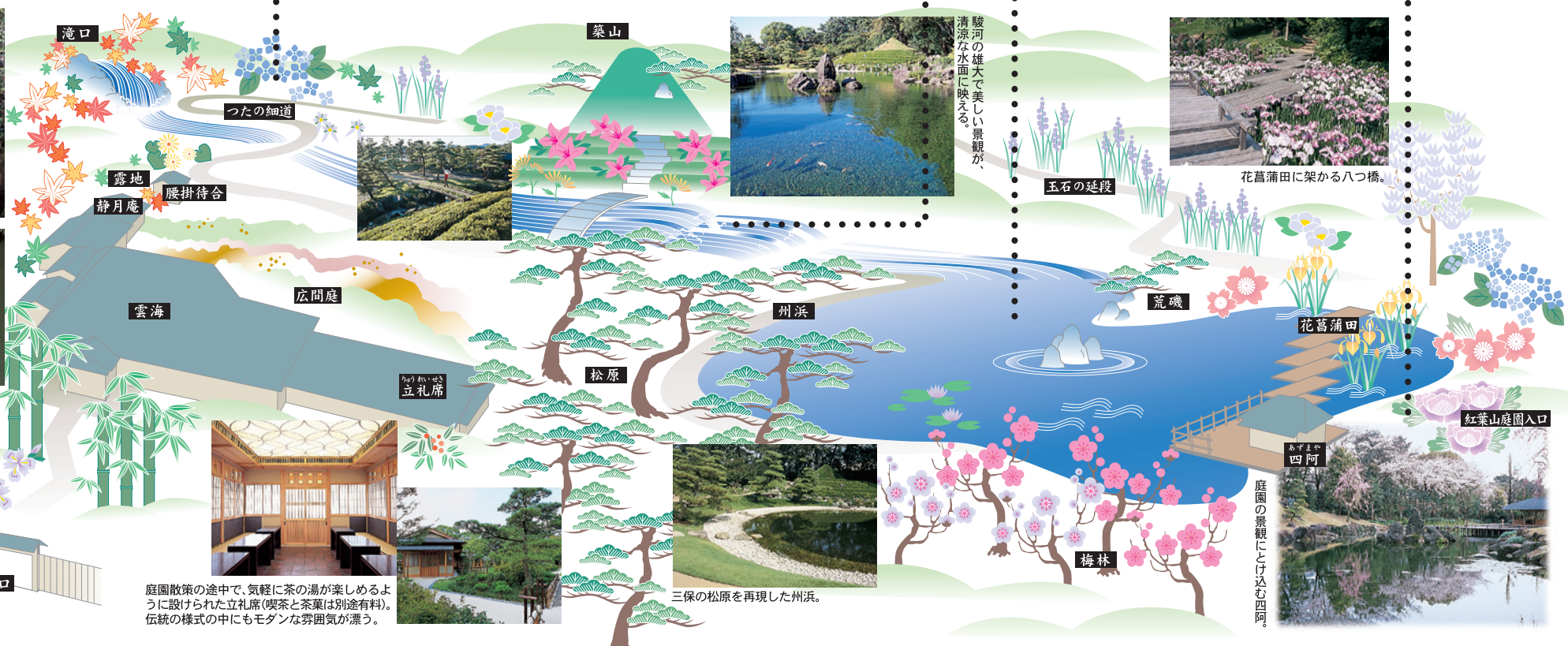
駿河の国の名勝が織りなす美と趣の庭。



腰掛待合から静月庵の開口へ、省脱石・二番石・三番石と続く露地の飛び石。



茶室入口



庭園散策の途中で、気軽に茶の湯が楽しめるように設けられた立礼席(喫茶と茶菓は別途有料)。伝統の様式の中にもモダンな雰囲気漂う。



三保の松原を再現した州浜。

駿河の雄大で美しい景観が、清涼な水面に映える。

庭園の景観にわけ込む四阿。